

(1) 令和8年2月8日執行

# 衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第16区)

東京都選挙管理委員会

## もっと手取りを増やす

### 2025年 政策実現実績

✓ ガソリン暫定税率廃止

✓ 「年収103万円の壁」  
引き上げ

国民  
比例も  
国民党



国民党

### 減 税

- 住民税の控除額の引き上げ
- 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
- 消費税の一率5%、インボイス廃止

### 社会保険料を軽減

- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破補助金」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担軽減

### 住宅を安く手頃に

- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
- 空室税を導入、不動産の投資目的売買を抑制
- 手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給

### 生活コストを安く

- 電気代値下げ  
(再エネ賦課金廃止2万円程度/年)
- 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ

国民党の  
政策5本柱

「もっと」  
手取りを増やす

成長戦略  
「新・三本の矢」  
GDP1000兆円

人づくりこそ、  
国づくり

自分の国は  
自分で守る

正直な政治を  
つらぬく  
(令和の政治改革)

応援します  
国民党 代表  
玉木雄一郎  
東京都議会議員  
天沼ひろし

国民党 幹事長  
榛葉賀津也  
江戸川区議会議員  
中野ヘンリ



国民党  
竹内  
知子

就職氷河期を経験し、必死に働いて昇給しても、増え続ける税や社会保険料で「手取りが増えない」と立ち向かってきました。私は「手取りを増やす」という生活に直結する政策と、「対決より解決」の精神で働き、所得税の負担軽減や社会保険料の抑制、年少扶養控除の復活により、現役世代の可処分所得の底上げを目指します。

「誰かの消費は、誰かのお給料になる」。  
皆様の「手取り」を増やす、経済の好循環を取り戻し、眞面目に働く人が報われる日本を、皆様と共に創ります。



I am JAPAN  
“3つの柱と9の政策”

## ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷、苦しむ一方の国民生活。世界では紛争が続いている、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、國の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しむ、家族観や結婚觀という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せることではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自觉し、考え方行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする  
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず 減税  
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う “NO! 移民国家”  
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 現場の人々が支える日本  
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働く社会をつくります。

2 日本人を守り抜く  
～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 食は人の天なり  
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が 生命線  
諸外国も見直しを進めていく脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 安心医療で 健康国家  
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む  
～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき月10万円  
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 受験戦争からの解放  
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 日本はみんなの家  
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は  
参政党

とお書きください。

参政党の政策は  
こちらの特設サイトから！



参政党公認  
村上  
たけし

### 大西洋平プロフィール

1978年 江戸川区に生まれ育つ  
修徳高・立正大・明治大学院修了  
家族:妻・一児・衆議院議員(1期)  
外務大臣政務官

元 江戸川区議会自民党幹事長・  
サラリーマン生活11年

江戸川区立小学校前PTA会長・  
江戸川ラグビー協会顧問  
(元U19ラグビー日本代表スコッド)

比例代表も自民党へ

### 高市総理とともに 日本を前へ！

大西洋平さんは、区議会自民党幹事長としても私を支えてくれた最も信頼する政治家です。

江戸川区の課題をよく知る大西洋平さんが、国と江戸川区とを繋いでくださることは力強いことです。

外務大臣政務官としても江戸川区の魅力を世界に発信してくださっています。  
江戸川区のためにも、大西さんに力強いご支援をお願いいたします。

江戸川区長 斎藤 猛

## 新時代へ、突破力。

8 江戸川区選出議員として、  
区の国政課題に取り組む！

7 未来を育む教育の充実・  
スポーツ振興、SNSを  
より安全に！

6 確固たる安全保障政策、  
日本を守る防衛力の強化を！

5 地方議会の成功事例を  
国の課題に活かす！

4 異常気象による水害、地震に備える

3 江戸川区の魅力発信・  
地場産業振興に取り組みます！

2 物価高騰対策とともに、  
子育て支援のさらなる充実！

1 皆様に実感していただける  
物価高騰対策を！



自民党  
大西洋平



中道改革連合  
柴田  
かづゆき

## みんなの安心が経済を動かし、日本はもっと強くなる。

### しばかつProfile <法律のプロ・弁護士歴30年>

経歴 1968年10月生まれ  
開成中高・東大法学部卒業／弁護士  
前衆議院議員(2024年10月に初当選)  
元 森・濱田松本法律事務所パートナー  
司法研修所教官(刑事弁護)  
第二東京弁護士会 副会長  
前 立憲民主党副幹事長  
衆議院議員時の所属委員会  
厚生労働委員会・法務委員会・憲法審査会



家族 妻(薬剤師)  
好きなこと 大東流合氣武術(3段)、柔道(3段)  
座右の銘 外柔内剛、不貪不曠不痴(みんなのために、明るく、頑張る)

### 1 社会保障=最強の経済政策 「衣食住・医療・介護・教育」をすべての人に

児童手当・年金等の  
増額と対象拡大 + 教育の無償化と  
奨学金の充実 + 医療・介護・教育  
従事者の待遇改善

みんなの安心が  
消費を増やし経済を伸ばす  
「社会保障立国」

### 2 利権政治を終わらせる

政治家を献金等で支援する一部の人たちの利益を図る「利権政治」を終わらせ、国民全体の利益を図る政治を実現します。

### 4 差別にNo!

性差別、障害者差別などあらゆる差別をなくす努力を重ね誰もが『誇り』を持ち、自分の個性を存分に發揮できる明るい国を作ります。

### 3 働くへの手取りを増やす

大企業の内部留保よりも中小企業・労働者の手取りを増やし家計を支えることによって、日本経済全体を底上げして活力を取り戻します。

### 5 戦争は絶対に回避する

国民の生活を犠牲にした軍備増強に頼るのではなく、米中間の緊張を緩和する対話と外交で平和で豊かな日本を守ります。

# 投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。  
なお、投票所入場券がなくても、選挙人名簿に登録されている本人であることが確認できれば、投票が可能です。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

## 東京都第16区に属する区域

### ○江戸川区の次の地域

#### 本庁管内

中央1丁目～3丁目、松江1丁目～7丁目、大杉1丁目～5丁目、西一之江1丁目～4丁目、春江町4丁目、一之江1丁目～8丁目、西瑞江4丁目、江戸川4丁目、松本1丁目、松本2丁目

#### 江戸川区葛西事務所管内

#### 江戸川区東部事務所管内

#### 江戸川区鹿骨事務所管内

## 投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載

